

## NEWS RELEASE

ビルシステム事業のさらなるグローバル展開に向けた人材育成強化

### 三菱電機 稲沢製作所 新研修センター「SOLAÉ place」稼働のお知らせ

三菱電機株式会社は、ビルシステム事業のマザー工場である稲沢製作所内に建設していた新研修センター「SOLAÉ place（ソラエ プラス）」が竣工し、6月1日に稼働を開始しますのでお知らせします。ビルシステム事業のさらなるグローバル展開に向け、昇降機およびビルマネジメントシステムの販売・製造・工事・保守を担う人材の育成を強化します。



「SOLAÉ place」建物外観



エントランス設置のスパイラルエスカレーター

#### 新研修センターの概要

施設名	SOLAÉ place（ソラエ プラス）	
所在地	愛知県稲沢市菱町1番地(三菱電機株式会社稲沢製作所敷地内)	
建築面積	1,083m <sup>2</sup> (延床面積 2,764m <sup>2</sup> )	
構造	鉄骨造 (地上3階建て)	
投資額	13.4億円	
主な施設	・ホール(48名収容) 4室(連結可能) ・e-ラーニングルーム(40名収容) 1室 ・スパイラルエスカレーター 1台	・研修室(13~18名収容) 6室 ・応接室(8~40名収容) 6室

#### 新研修センター建設の狙い

##### 1. 研修施設の充実とカリキュラムの拡充による人材育成強化

- ・大人数向けの集合研修から少人数向けの選抜研修までさまざまな研修に対応できるIT環境を整えた研修室を設置
- ・国内外関係会社を含む従業員を対象とした、ビルシステム事業の経営理念に基づく安全・品質を最優先とする事業方針の浸透と、階層別教育・職能別教育など研修カリキュラムの拡充

(主な研修内容)

1. 新入社員から中堅社員までの階層別教育
2. 昇降機およびビルマネジメントシステム製品における開発・製造を中心とした各工程の職能別教育、指導者の育成
3. 経営幹部のマネジメント研修

##### 2. 世界各国拠点との連携強化によるグローバル人材育成体制の構築

- ・世界各国拠点の指導者を育成し、各拠点で技術・技能教育を実施することにより、国内外関係会社を含めた技術スキルを向上

## 新研修センター建設の背景

三菱電機のビルシステム事業は、安全・安心・快適な製品とサービスをグローバルに提供・維持していくことを第一とし、2020年度には、海外新設需要の取り込みと国内リニューアル事業の加速などにより、連結売上高7,200億円、海外売上高比率50%を目指しています。その実現には、国内外関係会社一体となった事業運営と人材の育成強化が不可欠であり、世界各地域に研修施設の設置・整備を積極的に推進しています。

この度、新たに開発・製造の中核である稻沢製作所内に研修センターの稼働を開始することで、グローバル人材、海外関係会社の現地スタッフおよび事業全体に精通した人材の育成を強化し、一層の事業拡大を図ります。

## 「SOLAÉ place」の由来

「SOLAÉ（ソラエ）」は、稻沢製作所に2007年に設置した試験塔（高さ173.0m）の名前で、限りなく高い品質追求への思いを込めています。

「place（プラス）」は、フランス語で「広場」を意味し、お客様や従業員など、多くの人が集まるイメージを持たせています。また、英語の「Plus（プラス）」の意味も連想させ、SOLAÉ試験塔やショールームの価値をより一層高め（プラス）、人材育成で知識・技術を付加する（プラス）など、マザー工場としてのさらなる成長を表現しています。

## 稻沢製作所について

三菱電機稻沢製作所は、1964年に昇降機の専門工場として設立され、安全・安心に加え、高性能・高品質の製品を次々に生み出し、累計で45万台を超える昇降機を世界90カ国以上に提供しています。また1982年には入退室管理システムなどのビルマネジメントシステムの開発・製造を開始するなど、これからも全世界の生産拠点を統括するビルシステム事業のマザー工場として、成長を続けてまいります。

## お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 稲沢製作所  
〒492-8682 愛知県稻沢市菱町1番地  
TEL 0587-23-1111